

# 磐城毎日

社長 大和田兵衛  
副社長 大和田英次  
編集長 大和田英次  
印刷所 大和田印刷所  
電話 一〇二〇番  
定価 1ヶ月50円 1部2円

## 大和田印刷所へ

あらゆる印刷は  
免許等特許する  
市内新川町自動車通車線  
原良平さんなど十日午後四時  
から市内四丁目伊東本ビル  
から自動車運送特許証現金  
百三十圓をすり取られ居  
ました

### 参院選 亂戦を豫想させる

松平、田中、中野、林、四氏出馬か  
地方區(本縣)選出參議院議員(本縣)橋本右衛門氏(自由黨)の急逝により、二月十二日行われる補欠選挙は、橋本氏の葬儀から何れも回議が差で破れた田中利勝氏が自由黨公認の候補として、橋本氏を推す事案として、松平、田中、中野、林、四氏が出馬する事案として、松平、田中、中野、林、四氏が出馬する事案として、

### 納税の簡素化

家畜税農協取扱に  
石城地方事務所税務課では、なほ他の町村も、家畜税、家畜税などの一村、四月頃までにはこれと同調する見込である。

### 市供米の完遂

十三日まで全部終る  
平市における廿五年度、米の供出成績は、平地部の補正米六千七百七十七俵を、山地部の割當米六千七百七十九俵の計一億三千五百五十六俵を供出した。

### 岸刑事局長重要打合せ

本事件公判開廷地問題か  
十日午後四時、岸刑事局長と、本市で最高裁判所岸刑事局長、福島地裁大内総務課長と、重要打合せが行われた。

### 降雪で供米俄然好轉か

成績九二パーセントに達す  
石城地方事務所管内の二十五年米の供出は、本月十日現在の供出は、六五パーセントである。

### 市役所に開く

平醫師會の例會  
十日午前十時、平醫師會の例會が市役所會議室に開かれた。

### 開拓農協組會議

十七日九支ホーブル  
郡下開拓農協組合役員會並びに組合長會の合同會議が、十七日午後九時、ホーブルで開かれた。

### 検査費用の負担を要望

憂慮される結核検査に  
平保健所では、昨年十一月から一月にかけて、結核検査を実施した。

### 山下谷分校開校

式十五日舉行  
大河原茂平先生の寄付による、山下谷分校の開校式が、十五日午後二時、山下谷小学校で開かれた。

### 編集室から

讀者皆さまへ  
新聞は社會の公器である。その公器である以上、その責任も重大である。

### 小名濱通信

小名濱町大字南富岡は藤原川と矢野川の合流地である。その間に、二ツ橋の古蹟がある。

### 飛行機に損ね

トランプに絡める  
山田村上山田村三郎君は、十日午後二時、同乗する同乗車の中で、大羽炭礦事務所トランプから飛び降りた。

### 浮浪者三十圓を

抱き死す  
十一日午前三時、同乗する同乗車の中で、大羽炭礦事務所トランプから飛び降りた。

### 犯行毎に東京へ

田人の窃盗犯人  
植田地区署では、田村生村の住居を盗んだ。

## 1951年の新春に贈る

# 第1回100萬圓宝くじ

今年の幸運は先づ宝くじの初當り  
100萬圓 14本 10萬圓 70本  
以下 八等迄 1枚 30圓  
抽せん 1月31日 賣出中

日本勸業銀行平支店

## 佐々木商店

### ウルブ愛讀者券

大猛獸映畫(東京同時封切)  
ウルブ  
ウルブ



# 競輪特集版

## 一、競輪は

### どうして生れたか

終戦後荒廢した都市の中で産物業者及地方自治体の有志が奮然として立ち上がった。志と協力し國會議員に各黨共同提案として提出され成立した。今後どうして生きて行くか。これが競輪の目的である。人と共に生活して行く。これが競輪の目的である。人と共に生活して行く。これが競輪の目的である。

## 二、ケイ輪は

### どこが最初か

昭和二十三年十一月福岡縣日の中に多くのファンを吸い寄せた。小倉市が全國に魁けて開催された。川崎等と競って開催された。

## 三、ケイリン場と選手の数はいくらからか

昭和二十五年十月末現在建設許可競輪場は六十ヶ所。建設中のものは五十ヶ所。建設中のものは五十ヶ所。建設中のものは五十ヶ所。

## 四、自轉車は

### どうして發達したか

自轉車はいつ頃出来たか。と云へば一八一八年頃發明された。自轉車になり近々百三十年タルが無く兩足で走る。地面を滑り進むので。その後幾多研究が加へられ一八八八年、ダンロップ社が空気タイヤを發つ進歩している。

## 五、ケイリン法

### 制定の趣旨如何

自轉車競技法第一條第一項。良善輸送の増加國內需要に足らぬ。都道府縣及人口の充足に寄與すると共に地方財政の増進を圖る爲め。この法律により自轉車競走を行

## 六、競輪収入は

### どう配分されているか

1、車券總額上金額二七二億圓(昭和二十五年十月末現在) 2、昭和二十四年度七三億圓 3、昭和二十五年年度一九九億圓 4、支拂總額二七二億圓 5、拂戻金(車券總額上高の七五%)二〇四億圓 6、自轉車振興費(國庫收入)一一億圓 7、選手賞金及開催費用二七億圓 8、競技運営費 八億圓 9、地方自治体の収入 二二億圓 10、地方自治体収入金の使途(實行及計畫中のもの) 庶民住宅 三一、一五四戸 病院 三〇ヶ所 学校の建築 三五二校 失業救済 三億七千萬圓 大衆浴場 三八〇ヶ所 児童遊園地 六八ヶ所 中小商工業對策資金 六億五千萬圓 各地建設費四〇三ヶ所 各地災害復興費 五億八千萬圓 圖書館 六ヶ所 社會施設費 一億一千萬圓 奨學資金 六千萬圓 公共建築物新設並補助 五千萬圓

## 七、競輪運営の

### 成果はどうか

1、失業救済者約八十萬人 2、業務直接参加者約五〇萬人 3、交通機關の収入年間約二億圓 4、源泉徴収地方税 約四億三千萬圓 5、海外進出地 泰インド、ネパル、マレー、フィリピン

## 八、ケイ輪は

### 改革されるか

1、競輪場の制度(亂立を認めない) 2、開催日数の制限(年四、十八日) 3、レースの回数制限(一日一レース) 4、振興會の機能強化 5、審判制度の確立 6、車体、身体、検査の基準確立 7、車券適中率の擴大(四連勝式) 8、宣傳協議會の設置 9、施設改善(照明化、テレビ化) 10、選手及執務員の再教育

## 九、ケイ輪の

### 民主化運動とは

競輪の空ひ立ちを劈頭に述べました通り日本に初めて

生れたものであります。これは吾國の自轉車産業發達の一助として生れた。本歴史の上に祖國再建とす。競輪は開かれてから三年目であり、まだ完成し

## (一) 愛の競輪運動

### 一流線化運動

### (二) P P 運動

これは競輪の収益は徹底的に公共の目的、就中庶民階級の爲に支出されるべきである。これは競輪の収益は徹底的に公共の目的、就中庶民階級の爲に支出されるべきである。

## 一〇、車券の買ひ方

### と拂戻金について

車券には單勝式複勝式連勝式の三種類があり、どれも一枚百圓です。

## 1、單勝式は

一着のみのみで、その番號を發賣所の窓口から買ひます。

## 2、複勝式は

一、二、三着者を豫想しその中の番號を買ひます。

## 3、連勝式は

一着と二着を豫想してその連勝番號を買ひます。

## 一、平ケイリンはいつ開催するか

平競輪は本年二月七日から第一回を開催致します。第一節は二月七日(舊正月) 第二節は二月十日(旧正月) 第三節は二月十三日(旧正月) 第四節は二月十六日(旧正月) 五日工事請負者堀江工業は、を楽しみにお待ち下さい。

## 選手の練習も近い

平競輪場の工事仕上げ建築(半散架した、十日までの競輪は来月七日の第一回開催を、輪場進捗状況は穴場の建築間近に控えて連日徹夜の突貫工事に着々進捗をみせている。十日午後二時から常任委員は建設場を視察前準備が終り廿四日迄に上塗作業状態と資材面からみて競輪開催の機運を變更する必要はないと確認され三時

## 季節の寵児!!! 文化木炭(厚生大臣賞)

火持のよい、臭気のない、経済的な、木炭の敵? 加工燃料! 火鉢用に最適、卸小賣、配達迅速、各種燃料取扱、平市正月町六六、有限共榮燃料工業所、電話二二八四番、小名濱町船引場登記所前、共榮燃料小名濱出張所

くすり 今日も元気で 肉内薬局

江戸前風御座敷 天ぶらて白鷹の酒! 花長 平市新田町中央 電話一五二番

宮田が誇る三大特徴 接装付 付塗乾燥 吹線乾燥 静外線 赤 平市六丁目 電話一〇一三番 代理店 鶴沼自轉車店

工員募集 自社印刷業務擴張のため工員若干名急募 待遇總べては面談の上 磐城毎日新聞社

冬の特注洋服は... 親切丁寧な仕立... 渡邊洋服店へ 平市二丁目 電話九五七番

大衆食堂 女店員募集 十八才より二十三、四才迄 履歴書持参、至急来店 平市二丁目 電話九五七番